

～ITを制するものがロジスティクスを制する～

よくわかる!!

情報システム基礎セミナー

- 参加者特典**
- ① 情報システムの最新事例のご紹介 ～ベンダによる最新導入事例等を無料でご聴講いただけます～
 - ② RFPと評価シート(サンプル)等をセミナー当日、CD-Rでお渡しいたします

物流業界においては、情報技術の活用により、作業の効率化や物流品質の向上およびコスト削減など大きな成果をあげた企業がある一方、新情報システム導入が現場の混乱を招くなど、期待されたほどの成果をあげなかったというような事例も多く見受けられます。本セミナーでは、ロジスティクスにおける情報システムの概論から倉庫管理システム(WMS)・輸配送管理システム(TMS)・ロジスティクス管理システム(LMS)など各種システムの解説、ならびに情報システムを導入する際のポイントや提案要求書(RFP)発行とベンダ選定まで、演習を交えながら詳しく解説いたします。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

会期 2018年2月22日(木) 10:00～17:00
2月23日(金) 10:00～15:00

会場 大阪リバーサイドホテル
(大阪市都島区中野町5-12-30)

対象者 物流情報システム部門の
管理者、担当者の方々

講師紹介

ひぐち あきら
樋口 聡 氏 NECソリューションイノベータ株式会社
営業統括本部 主席プロフェッショナル

1985年滋賀大学経済学部経営学科卒業後、NECグループSierでシステムエンジニアとして、販売物流システムを中心としたシステム開発PJに従事。2000年よりロジスティクスを中心とした経営・業務・システムの企画から運用定着化までのコンサルティングに従事。ITを活用した改革支援に多数の実績があり、わかり易い講演にも定評がある。

1 日 目 目 目	I. はじめに	IV. 物流拠点におけるIT活用(WMS)
	① 講師紹介 ② ロジスティクスの動向と改革ポイント	① 倉庫管理システム(WMS)の役割 ② WMSの仕組み ③ WMSの主要機能 ④ 実行系業務における各機能のポイント ⑤ 計画系業務における実績データ活用 ⑥ WMSの機能一覧
2 日 目 目 目	II. 情報システムの基礎知識とトレンド	V. 輸配送におけるIT活用(TMS)
	① 情報システムの基礎 ② ITインフラとインターネット ③ 自動認識技術とデータ交換 ④ これからのITトレンド	① 輸配送管理システム(TMS)の役割 ② TMSの仕組み ③ TMSの主要機能 ④ 配送計画システム機能のポイント ⑤ 貨物追跡システム機能のポイント ⑥ 運行動態管理システム機能のポイント
	III. ロジスティクスの情報システム概略	VIII. 【個人演習】提案要求書(RFP)発行とベンダ選定
	① 企業ソフトウェアの概要 ② 物流ソフトウェア・パッケージ構成 ③ 情報システムの活用ポイント	① 提案要求書(RFP)とは ② 業務要件でのRFP記載ポイント ③ 技術要件でのRFP記載ポイント ④ 事務要件でのRFP記載ポイント ⑤ 提案評価の流れと準備事項 ⑥ ベンダ選定のポイント
	VI. 物流QCDの見える化とKPI管理(LMS)	IX. まとめ
	① ロジスティクス統合管理(LMS)の役割 ② 物流見える化とKPI管理の仕組み ③ 統合在庫管理と物流イベント管理の仕組み ④ LMSの主要機能 ⑤ 物流QCD見える化の活用ポイント ⑥ 物流KPI管理の活用ポイント	
	VII. 情報システム導入を成功させるコツ	
	① 導入効果を図るコストの可視化 ② 導入目的の明確化	

【参加者特典①】 情報システムの最新事例のご紹介 ～ベンダによる最新導入事例等～
2月23日(金) 15:10～17:05 (1事例の発表時間は25分を予定)

発表
企業

- | | |
|---|--|
| 1. AGCロジスティクス株式会社
『ウェアラブル端末を活用したIoT時代のあたらしい改善のかたち』 | 3. 三進金属工業株式会社
『5S管理システムによる活動・点検の見える化』 |
| 2. KSR株式会社
『TMS導入による配送業務の効率化』 | 4. 株式会社ヒスコム
『拡張可能な簡易WMSのご紹介』 |

～ITを制するものがロジスティクスを制する～ よくわかる!! 情報システム基礎セミナー

■ 会 期 ■ 2018年2月22日(木) 10:00～17:00
2月23日(金) 10:00～15:00

■ 講 師 ■ 樋口 聡 氏

NECソリューションイノベータ株式会社
営業統括本部 主席プロフェッショナル

■ 会 場 ■ 大阪リバーサイドホテル (大阪市都島区中野町5-12-30)

参加申込規程

参加料

日本ロジスティクスシステム協会会員	総額 64,800円 (受講料 60,000円+消費税 4,800円) / 1名
上記会員外	総額 86,400円 (受講料 80,000円+消費税 6,400円) / 1名

- テキストは会場でお渡しいたします。テキストのみの販売はいたしておりません。
- 録音機の持込みはご遠慮ください。 ●昼食費は含まれておりません。

参加定員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます) ※最少催行人数:10名

参加申込方法

- WEBまたはFAXで受け付けています。

【WEBの場合】当協会ホームページの本プログラムのページよりお申し込みください。

【トップ】 → 【資格講座・セミナー】 → 【セミナー】

※当協会のホームページは www.logistics.or.jp または「JILS」で検索してください。

【FAXの場合】下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

【開催日直前のお申し込みについて】

- 開催日直前の申し込みについては、事務局へお問い合わせください。
- 定員に余裕のあるときのみ当日受付も行いますので、事前に事務局にご確認のうえ、直接会場受付へ申込書または名刺をご持参ください。

お申し込みはWEBでも受け付けています
www.logistics.or.jp または「JILS」で検索

【トップ】 → 【資格講座・セミナー】 → 【セミナー】

参加料支払い方法

- 請求書は原則として合計金額を参加者の最上段(氏名1)の方にお送りいたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- 請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までにお願いいたします。(開催後になる場合は参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料は、お客様にてご負担願います。

ご注意

- 参加予定の方で都合が悪い場合は、代理の方をご出席ください。なお、代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。(注)キャンセルはFAXのご連絡のみ申し受けます。

【キャンセル規定】

□開催7日前～前々日(開催日初日を含まず起算)………参加料(消費税を除く)の30%

□開催前日および当日………参加料(原則として消費税を除く)の全額

●受講日の1週間前までに参加証が届かない場合は、事務局までご連絡をお願いいたします。

参加申込・問い合わせ先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 関西支部
大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19F
TEL.06-4797-2070 FAX.06-4797-2071

セミナー会場

大阪リバーサイドホテル
〒534-0027 大阪市都島区中野町5-12-30 TEL.06-6928-3251
(JR桜ノ宮駅より徒歩3分)

● 参加申込書 ● [参加申込FAX](mailto:ka1736@logistics.or.jp) ▶ 06-4797-2071

よくわかる!! 情報システム基礎セミナー

2018年2月22日(木) / 23日(金)

KA1736

フリガナ 会社・事業所名		<input type="checkbox"/> JILS会員 <input type="checkbox"/> 会員外		参加料のお支払いが開催後になる場合は明記ください。		
フリガナ氏名1	所属・役職	支払予定日	月	日	予定	受付No.
所在地	〒 _____ 都 道 府 県	TEL. () -	-	-		
		FAX. () -	-	-		
		E-mail.				
フリガナ氏名2	所属・役職	TEL. () -	-	-		受付No.
所在地	〒 _____ 都 道 府 県	FAX. () -	-	-		
		E-mail.				
フリガナ氏名3	所属・役職	TEL. () -	-	-		受付No.
所在地	〒 _____ 都 道 府 県	FAX. () -	-	-		
		E-mail.				
参加料合計 _____ 名 _____ 円 (氏名1の方へ請求書と参加証をお送りいたします)				受付日	請求日	請求書No.
協会への連絡事項						

個人情報のお取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本セミナーに関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。